

7月 ^するりに澄む

令和4年度 原山中だより

【第4号】令和4年7月1日発行

“星に願いを”

梅雨らしい雨を感じることなく梅雨明けを迎えた関東地方。今年は、『ささの葉さらさらのきばにゆれる』とロザさみながら“天の川”を楽しむことができる七夕になるかもしれません。

七夕は東アジアで広く見られる風習です。日本へは奈良時代に入ってきた当時、貴族の文化だったそうです。現在の短冊に願い事を書き葉竹に飾る風習は江戸時代から始まったもので、日本独自の变化を遂げた文化のようです。

この「たなばたさま」の作曲者は、本校の校歌を作曲した下総皖一（しもおさ かんいち）さんによるものです。本校の行事の一つ七夕飾りのルーツはこんなところにあるようです。

今年の七夕飾りは、本校生徒会と学校運営協議会が主催し、PTAの共催で行われます。本校の生徒の「願い」だけでなく、地域の方の「願い」も併せて叶うとよいですね。

この「願い」を短冊に書くという行為は、自分の「考え」や「思い」を言葉に書き表す行為であり、人としてとても大切であると考えます。

私たちは五感（視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚）で出来事を感知します。これは具体的に存在する物質がどのようなものなのかを理解する時に必要な感覚といわれています。

では、目に見ることができないもの（感情・概念等）を理解するためには何が必要でしょうか。それは五感だけではない感覚を使っているそうです。私たちは「考え」や「思い」を、具体的な「ことば」で表現することによってどのような「考え」や「思い」なのかを理解します。

この「ことば」で表現し、記録し、考えることで、私たち人間は他の動物と異なり「思考」を発達させてきたようです。具体的に手で「書く」という行為を通して「ことば」にし、書かれた「ことば」を目で「見る」ことによって頭の中の意識は整理されるのですね。

先人は知ってか、知らずか、短冊に「願い」を書くことで、自分の「考え」や「思い」を整理し、自分の道標としていたかもしれません。

あなたは、短冊にどんな「願い」を込めますか。



日	曜日	週割	7月行事予定	給食		
				1	2	3
1	金	A	市陸上学総大会 民生委員・主任児童委員連絡協議会兼いじめ対策委員会	○	○	○
2	土		市陸上学総大会			
3	日					
4	月	B	中学校参観公開授業(⑤) 小・中一貫教育推進検討委員会②	○	○	○
5	火			○	○	○
6	水		3年二者面談 七夕かざり	○	○	○
7	木		3年二者面談 七夕かざり	○	○	○
8	金		3年二者面談 七夕かざり	○	○	○
9	土		課業土曜日(道徳公開授業) 1、2年・特学保護者会	×	×	×
10	日		参議院議員通常選挙投票日(投票所:木工室)			
11	月	A		○	○	○
12	火		2年未来くるワーク 3年プラネタリウム教室 3年二者面談	○	○	○
13	水		2年未来くるワーク 3年二者面談	○	○	○
14	木		期末短縮 2年未来くるワーク	○	○	○
15	金		期末短縮 給食終了	○	○	○
16	土					
17	日					
18	月		海の日			
19	火	B	期末短縮 学年集会 大掃除 ワックス(全学年)	×	×	×
20	水		終業式・表彰	×	×	×
21	木		夏季休業日 さいたま市子ども会議ブロック会議Ⅰ			
22	金		夏季休業日			
23	土		夏季休業日			
24	日		夏季休業日			
25	月		夏季休業日			
26	火		夏季休業日			
27	水		夏季休業日			
28	木		夏季休業日			
29	金		夏季休業日			
30	土		夏季休業日			
31	日		夏季休業日			

6月の安全点検の結果、異状はありませんでした。

8・9月の主な行事予定

8月 5日(金) さいたま市子ども会議
 19日(金) 英語弁論暗唱ブロック大会
 24日(水) いじめ防止シンポジウム
 さいたま市子ども会議Ⅱ
 27日(土) 課業土曜日 BA英検(1、3年)
 29日(月) 給食開始
 30日(火) G・S効果測定(2年)

8月31日(水) 発育測定 英語弁論暗唱中央大会
 9月 1日(木) PTA運営委員会
 5日(月) 後期教育実習開始(~16(金))
 第6回生徒委員会
 20日(火) 合唱コンクール(サンティ越谷市民ホール)
 22日(木) 生徒会選挙 新人体育大会壮行会
 26日(月) 3年第1回市学力検査
 29日(木) 3年進路説明会②